

10月の休館日のお知らせ

2020.10

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 全館休館日
- 図書室休館日
- 分館休館日
- 長森図書室休館日

※おはなし会については、各館へ電話でお問い合わせください。



岐阜市立図書館

中央図書館	9:00—20:00	司町 40-5	262-2924
分館	9:00—21:00	橋本町 1-10-23	268-1061
長良図書室	9:30—17:00	万代町 2-5-1	233-8170
東部図書室	9:30—17:00	芥見 4-80	241-2727
西部図書室	9:30—17:00	下鶴飼 1-105	234-1633
長森図書室	9:30—17:00	前一色 1-2-1	240-2702
柳津図書室	9:30—17:00	柳津町宮東 1-1	388-2026

<https://g-mediacosmos.jp/lib/>

ぎふしいつ



としょかんだより

2020.10

あんない

読書週間が始まる!

読書の秋ですね。1947年から始まった読書週間（10月27日～11月9日）は、今年で74回目を迎えます。今年の標語は「ラストページまで駆け抜けて」です。早く先を読みたいけど、読み終わるのがさみしくなる本に出会うこともありますよね。

岐阜市立中央図書館では先月から児童グローブの展示が変わり、楽しい本やヘンテコな本をたくさん用意しています。お気に入りの本を探してみてくださいね。

「蛤のふたみにわかれ行く秋ぞ」

これは松尾芭蕉の代表作『奥の細道』の最後に出てくる俳句で、大垣市で詠まれました。芭蕉は1644年、江戸時代に伊賀の国（今の三重県）で生まれた俳人です。『奥の細道』は江戸を出発して2400キロ、160日あまりに及ぶ旅をまとめた旅行記で、大垣の地でゴールします。

今、ちょっとした俳句ブームですね。みなさんも一句詠んでみてはいかがでしょうか。

ししょ
司書の
おすすめ!

サンマの本

らくごえほん
『落語絵本6 めぐろのさんま』

かわせき まこと きく
川端 誠 / 作

クレヨンハウス [E メ]

えとど めぐろ た 食べた焼きたてのさんまの味が忘れられない
お殿様。しかし、それは町人の食べ物。普段は毒味の終
わった冷え切ったたいしか食べたことはありません。ある
日、親戚の家でさんまを食べるチャンスがやってきます。
あの目黒で食べたさんまの味に出会えるのでしょうか。



き み すかん
『切り身の図鑑1』

こどもくらぶ / 編

ほし わかい
星の環会 [588 キ1]

いろ かたち かな に 似ていることから「秋刀魚」と書かれる秋の
魚、さんま。旬の時期以外にスーパーで売られている二枚に
おろして干した干物のさんまは、元はどんな姿だったのでしょ
う。旬の今は、本と同じ元の姿を見られますね。ほかの魚も
たくさん載っているので、比べてみてくださいね。



『さんまマーチ』

かみじょう さなえ / 作 小林 富紗子 / 絵

こくどしや
国土社 [F カミ]

しょうわ ねん 昭和37年、みなさんのおじいさんが小さな子どもだった頃が
舞台です。兄弟の多いひろしの夢は、さんまを丸ごと1匹食
べること。令和の今からは考えられないことですね。生き生
きのびのびした時代を駆け抜けるひろしたちに、驚きながら
もきっと元気をもらうことでしょう。



わくわく鉄道コーナー

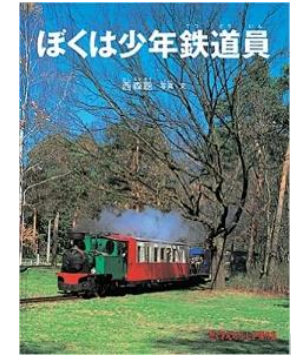
10月14日は鉄道の日!



『おとぎれっしゃ

しゅっぱつしんこう!』

まぜ なおかた / 作・絵
金の星社 [E オ]



『ぼくは少年鉄道員』

西森 聡 / 写真・文

福音館書店 [686 ニ]



『日本の駅なるほど百科』

交通新聞社 [686 ニ]



『銀河鉄道の夜』

宮澤 賢治 / 著 冬空 実 / イラスト

双葉社 [F ミヤ]